阿部 佐知子の
国際中医師
続 漢方豆知識

＜第五十五話＞

花粉症の漢方

中医学では、体の一る力をつけてくれます。また、くしゃみ鼻水がひどければ、桂枝湯（けいとう）もお勧めです。

番外側の力、衛気（えいき）が弱ると、花粉などのアレルゲンに対して敏感になると考えます。なので、花粉症対策は、バリアの力「衛気（えいき）を強くすることが重要となります。

この衛気を強化する代表的な処方が「玉屏風散（ぎょくへいふうさん）」です。屏風のように、花粉を遮断する力をつけてくれます。

症状が悪化し、熱っぽくボーっとするようであれば、石膏が入った辛夷清肺湯（しんいせいはいとう）や桔梗石膏（ききょうせっこう）をあわせると更に効果的です。

上手に花粉症の漢方薬を選んで、気持ちよく春を過ごしてください。

……

◆飯島仁生堂薬局本店
足立区千住1―29―2
☎3881・2273
http://www.jinseido.co.jp